

白岡市地震・洪水ハザードマップを改訂しました

ハザードマップとは？

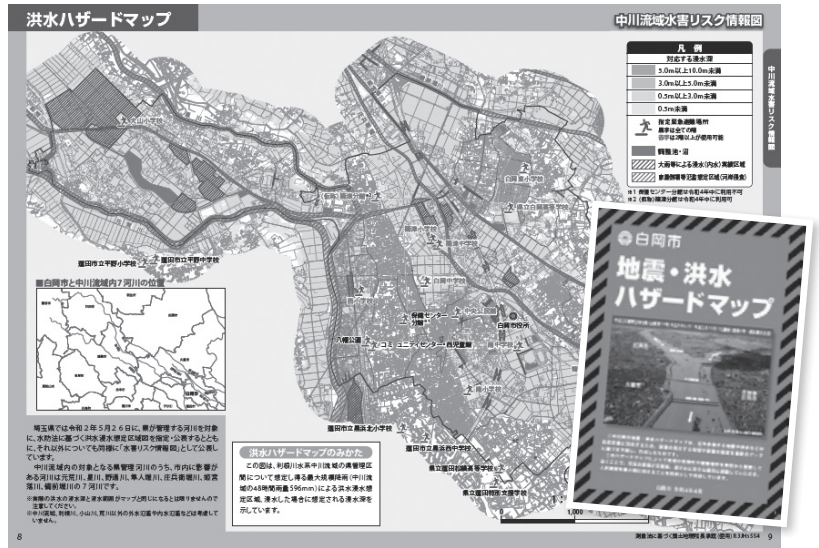
市民の皆さんに普段から地域の災害リスクを知ってもらい、災害発生時に安全で迅速な避難行動に役立てることを目的に作成しています。

ハザードマップの変更点は？

洪水ハザードマップを改訂しました。埼玉県が独自に作成した「水害リスク情報図」(*)を新たに掲載するとともに、災害対策基本法の改正により「避難勧告」が廃止され「避難指示」に一本化されたことなど、避難情報に関する内容が変更されています。

また、台風などによる水害が予想されるときに、自分自身がとるべき標準的な防災行動を時系列で整理し、避難が必要なタイミングを判断するために有効なマイ・タイムラインを掲載していますので、ぜひ、作成してみてください。

※「水害リスク情報図」…埼玉県などで定めた取組方針に基づき、洪水浸水想定区域図ではカバーしない河川区間を対象に「想定最大規模の降雨」による浸水区域図を新たに作成したもの



指定避難所の取り消し及び新たな指定を行います！

保健センター分館は、今後、施設の廃止・解体を予定しているため、令和4年度中に指定避難所の指定を取り消します。

保健センター分館を避難所として想定されていた場合は、新たに別の避難所を検討してください。

また、(仮称) 篠津分館 (旧白岡消防署篠津分署) を 令和4年度中に新たに指定避難所として指定します。

避難先の候補として検討してください。

(避難所の指定及び解除日は、詳細が決まりしだいお知らせします。)

ハザードマップを活用して災害から身を守るために出来ること

まず、ハザードマップを入手したら、次の3点を確認しましょう！

- **自宅などの位置を探し、周辺の浸水箇所や危険場所などの状況を確認**
自宅や職場、通学先の位置とともに浸水場所や危険なブロック塀がある場所を確認
- **自宅などからの避難場所と避難経路を選択**
さまざまな災害の状況を想定し、最寄りの避難場所と併せて複数の避難場所や“広い道路を選ぶ”、“冠水が予想される場所は避ける”など、なるべく安全な避難経路を確認
- **地図上で選択した避難経路を実際に歩いてみる**
実際に歩いて避難経路の危険場所や注意が必要な場所、避難にかかる時間などを確認



新しいハザードマップは、全戸配布で皆さんにお届けするほか、安心安全課窓口で配布しています。また、市公式ホームページにも掲載しています。



問合せ 安心安全課防災担当 ☎0480(92)1111 内線372・373